

役員立候補者等公示

公示番号ー 7

立候補役職名	会員理事			
(ふりがな)	めぐろ しんじ	性別	生年月日	年齢
氏名	目黒 慎治	男	1985年12月11日	39 歳
勤務先名	株式会社ぽっけりんく			
会員番号	69634	市町村	札幌市	道央地区支部
主な活動歴	児童養護施設、児童発達支援、放課後等デイサービスにて児童指導員として社会福祉士として、現場対応、及び連携機関や保護者に対するソーシャルワークを実践。7年前から児童福祉施設運営の為に起業。子どもたちの発達を促し、地域の連携機関の一つとして行う。合わせて地域の幼稚園や保育園、児童養護施設に対しアドバイザーとして運営や経営の助言役として活動。			
立候補理由・抱負	社会福祉士会に所属し、基礎研修を受けながら、改めて『社会福祉士』としての自分という事を見つめ直す機会がいただけた事で、この組織により貢献していきたいと考えた為。特に、社会福祉士会に所属しようと思ったきっかけとして、実習生を受け入れるに当たり、学びを深める為に会に入っていない必要はないなと感じた為、つい数年前にこの会に所属しましたが、資格をとってからすぐにこの会に入会したわけではありません。が、結論もっと早く入って、研修等に参加していれば、もっと色々な人たちとのネットワークが生まれていたり、学びにつながったと考えております。この思いを少しでもこの会に入会する事をきっかけにし、北海道社会福祉士会の入会率を上げる為の貢献が出来たらと考えた事が立候補の理由です。『人数＝パワー』という定義があるとしたら、入会者を増やす事は会の発展を加速させる一助となるという事、これを実現させたいと考えます。			
推薦者 1	下家 愛	会員番号	32888	道央地区支部
推薦理由	目黒さんは、元児童養護施設職員として培った経験と知識をもとに、現在は児童発達支援と放課後等デイサービス（以下児童デイサービス）の運営そしてコンサル業を営んでいます。すべての職員が有資格者で構成されている児童デイサービスは高い専門性とチーム支援を実現し子どもたちが安心して挑戦できるような環境を提供し子どもたちの可能性を広げています。目黒さんは職員が働きやすい環境を提供するとともに、保護者との信頼関係を築いており、子どもを取り巻くすべての環境に配慮し大変人気のある児童デイサービスを運営しています。また、児童養護施設を退所した児童が今でも目黒さんを頼っているところを見ると、子どもからの信頼は厚く、誠実な人柄だと言えます。このように専門性や信頼、貢献を大切にしている目黒さんが北海道社会福祉士会の理事として活躍することで、北海道社会福祉士会のさらなる発展に寄与すると確信しております。			
推薦者 2	小玉 優衣	会員番号	74756	道央地区支部
推薦理由	目黒さんは現在、児童発達支援と放課後等デイサービスの運営と、他法人等へのコンサルのお仕事をされています。コンサルのお仕事をされているため、知識が豊富であることや人と人とのつながりを大切にしていることが、社会福祉士会の研修の場を通して伝わってきます。また、自分一人の力だけではなく誰かと一緒に仕事をしていくことを意識しているとお話しされており、チームでの仕事は得意とお話していました。私は研修で目黒さんと知りあったのですが、グループ討議で話を聞く姿勢や、意見をまとめる力は誰かと協同してことを成し遂げるために必要な力だと感じます。人との縁を大切にしており、一緒に働く人を大切にしている目黒さんが北海道社会福祉士会の理事として活躍することで、北海道社会福祉士会のさらなる進展に寄与すると確信しております。			
推薦者 3	平野 康文	会員番号	77640	道央地区支部
推薦理由	私は、目黒慎治氏（以後、目黒氏）を北海道社会福祉士会の会員理事として強く推薦いたします。 目黒氏は、社会福祉士として豊富な経験と実績を有しており、特に地域福祉の推進や専門職間連携の強化において顕著な成果を挙げております。また、日頃から誠実で責任感のある姿勢で業務に取り組み多くの関係者から信頼を集めています。目黒氏は、社会福祉士会の活動にも積極的に関与し、研修会の参加や若手支援に尽力されてきました。その知識と情熱は、会員全体のスキル向上や地域社会の福祉向上に大きく寄与すると確信しております。以上の理由から、目黒氏は理事としての役割を十分に果たし、社会福祉士会のさらなる発展に貢献される適任者であると考えます。			